

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第4538643号
(P4538643)

(45) 発行日 平成22年9月8日(2010.9.8)

(24) 登録日 平成22年7月2日(2010.7.2)

(51) Int.Cl.		F I			
A 4 7 C	7/02	(2006.01)	A 4 7 C	7/02	Z
B 6 0 N	3/02	(2006.01)	B 6 0 N	3/02	A

請求項の数 2 (全 5 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2009-6271 (P2009-6271)</p> <p>(22) 出願日 平成21年1月15日 (2009.1.15)</p> <p>(65) 公開番号 特開2010-162134 (P2010-162134A)</p> <p>(43) 公開日 平成22年7月29日 (2010.7.29)</p> <p>審査請求日 平成21年12月9日 (2009.12.9)</p> <p>早期審査対象出願</p>	<p>(73) 特許権者 501235286 有限会社カルチエ 東京都大田区中馬込2-18-12</p> <p>(74) 代理人 100082304 弁理士 竹本 松司</p> <p>(74) 代理人 100088351 弁理士 杉山 秀雄</p> <p>(74) 代理人 100093425 弁理士 湯田 浩一</p> <p>(74) 代理人 100102495 弁理士 魚住 高博</p> <p>(74) 代理人 100112302 弁理士 手島 直彦</p> <p>(74) 代理人 100152124 弁理士 白石 光男</p>
--	--

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 椅子

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

座部の周縁に把持部材を取り付けて成り、該把持部材は、可撓性を有し、周方向に沿う多数の補強リブを並設すると共に、指を挿入可能な軸方向に沿う切れ目を全長に亘って形成して成る筒体を二重に重ね、前記重ねた筒体の外周面を前記座部の上面から延びる表カバーで被覆すると共に、内周面を前記座部の側面から立ち上がった裏カバーで被覆し、該表カバー及び裏カバーの端部を重ねた筒体の間に挿入して固定して形成されていることを特徴とした椅子。

【請求項 2】

前記筒体は、一部に切れ目を形成した楕円弧状の断面を有する請求項 1 に記載の椅子。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、座部の周縁に把持部材を配置した椅子に関する。

【背景技術】

【0002】

従来、座部の周縁に沿って棒材を配置した椅子が知られている（例えば、特許文献 1 参照）。この棒材は座部を支持するものであるが、脚の弱った高齢者や身体の不自由な人が椅子に座ったり椅子から立ち上がる際には、これを手すりのように掴んで身体を支えることがある。

しかし、座部を支持する棒材にはクッション材を被せてあるので、把持した時にクッション材が滑って危険であり、把持を繰り返すとクッション材の周囲部がちぎれて、椅子自体の耐久性が低下してしまう。

【0003】

また、本出願人は、先に、椅子の座部上面に配置された座面シートの周縁を外方へはりだして、その先端を下方へ屈曲して形成した把持体を提案した（特許文献2参照）。

この把持体は、下方の開口部へ指先を挿入し、クッション材とは独立して握ることができるので、安定性が高く、クッション材も劣化しない。

しかし、座面シートと一体に形成されているため全く保形性が無く、把持する部分が扁平なので、しっかり握るためにはある程度の握力を必要とする。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0004】

【特許文献1】特開平10-113246号公報

【特許文献2】特許第4030404号公報

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

本発明が解決しようとする課題は、自由な形状に曲がり、把持しやすい把持部材を座部の周縁に取り付けた椅子を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0006】

本発明の椅子は、座部の周縁に把持部材を取り付けて成り、該把持部材は、可撓性を有し、周方向に沿う多数の補強リブを並設すると共に、指を挿入可能な軸方向に沿う切れ目を全長に亘って形成して成る筒体を二重に重ね、前記重ねた筒体の外周面を前記座部の上面から延びる表カバーで被覆すると共に、内周面を前記座部の側面から立ち上がった裏カバーで被覆し、該表カバー及び裏カバーの端部を重ねた筒体の間に挿入して固定して形成されている。

前記筒体は、一部に切れ目を形成した円形又は楕円形の断面を有すると良い。

【発明の効果】

【0007】

請求項1に係る発明によれば、可撓性を有して様々な方向に屈曲する筒体を周縁に装着してあるので、身体障害者や高齢者の身動きを助けることができ、可撓性があるため、身体に当たった時に不快感を与え難い。

また、筒体の切れ目に指を掛けて外面を掌で握ることにより確実に把持することが可能であり、しかも、補強リブを設けてあるため筒体の断面が変形し難く、切れ目の部分から開いてしまう心配がない。

【0008】

さらに、筒体の外周面及び内周面をそれぞれ表カバーと裏カバーとで被覆してあるので、手触りが柔らかくなるばかりか、デザイン的にも優れたものとなり、筒体を二重にしてあるため強度が増し、表カバーと裏カバーの端部どうしを縫い合わせる必要が無く、カバー端部が外面に現れないので仕上がりが美しい。

請求項2に係る発明によれば、断面が掌に馴染んだ形状で把持しやすい。

【図面の簡単な説明】

【0009】

【図1】本発明の実施例に係る筒体の斜視図

【図2】本発明の実施例に係る筒体の側面図

【図3】本発明の実施例に係る筒体の縦断面図

【図4】本発明の実施例に係る筒体の端面図

【図5】本発明の実施例に係る椅子の斜視図

10

20

30

40

50

【図 6】本発明の実施例を示す椅子の要部斜視図

【図 7】本発明の実施例を示す椅子の要部断面図

【発明を実施するための形態】

【0010】

以下本発明を詳細に説明する。

本発明の実施例に係る把持部材を形成する筒体 1 は、図 1 及び 図 2 に示すように、可撓性を有し、指を挿入可能な軸方向に沿う切れ目 3 を全長に亘って形成してあり、図 4 に示すように、一部に切れ目 3 を形成した弧状或いは楕円弧状の断面を有する。

筒体 1 は、図 3 に示すように、2 枚の合成樹脂シート 1 a、1 b を重ね合わせるとともに、2 枚の合成樹脂シート 1 a、1 b の間に周方向に沿う細いパイプ 2 a を多数配置して形成される。パイプ 2 a を設置したことにより、筒体 1 の外周面には周方向に沿う多数の補強リブ 2 が適宜間隔ごとに形成される（図 1、図 2）。

なお、筒体 1 の直径は、握りやすいように 30 ~ 50 mm とする。

【0011】

この筒体 1 は、切れ目 3 に指先を挿入して掌で握ることにより、確実に把持することができ、補強リブ 2 を設けてあるため、握って力を加えても筒体 1 の断面が大きく広がる心配がない。

また、様々な方向に屈曲させることができるので、図 5 及び 図 6 に示すように、椅子 4 の座部 4 a の周縁に取り付けられ、立ち上がったたり座ったりする際に身体を支えるのに用いられる。

【0012】

そして、図 7 に示すように、筒体 1 を二重に重ねて互いに固定し、椅子 4 の座部 4 a の外周縁に沿って、切れ目 3 が下を向くように配置する。

また、重ねた筒体 1 の外周面を座部 4 a の上面から延びる表カバー 5 で被覆すると共に、内周面を椅子 4 の側面から立ち上がった裏カバー 6 で被覆する。このため、手触りがよく、外観も美しい。

さらに、表カバー 5 及び裏カバー 6 の端部は重ねた筒体 1 の間に挿入し、上に重ねた筒体 1 の内周面（平滑な面）に接着剤で固定する。

従って、表カバー 5 及び裏カバー 6 の端部は外部に露出せず、表カバー 5 と裏カバー 6 の端部どうしを縫い合わせる手間も省ける。

なお、この把持部材はベッドマットの周縁にも配置することができる。

【符号の説明】

【0013】

- 1 筒体
- 1 a、1 b 合成樹脂シート
- 2 補強リブ
- 2 a パイプ
- 3 切れ目
- 4 椅子
- 4 a 座部
- 4 b 重ねた筒体の端部拡大図
- 5 表カバー
- 6 裏カバー

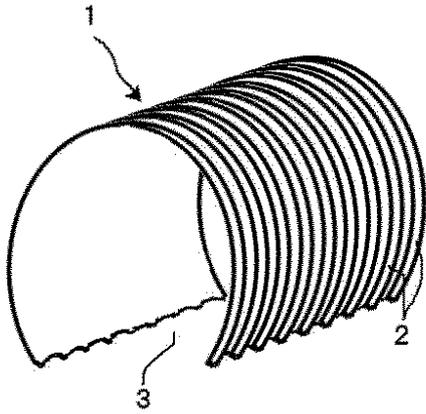
10

20

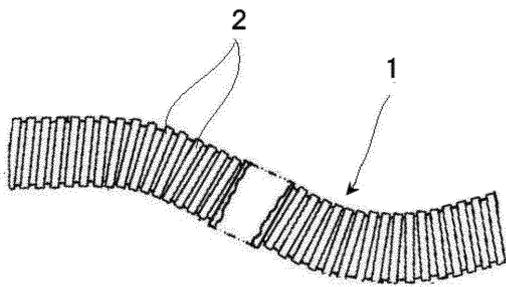
30

40

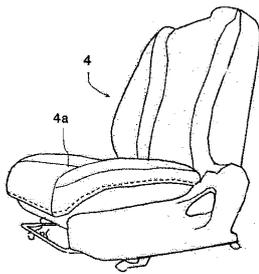
【図1】



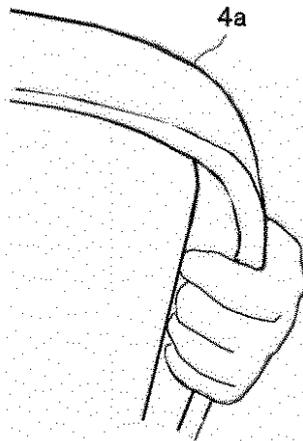
【図2】



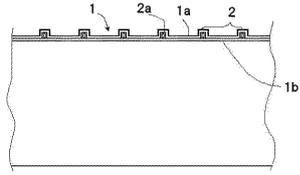
【図5】



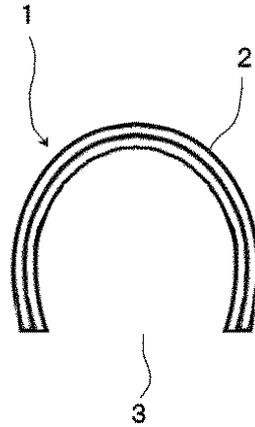
【図6】



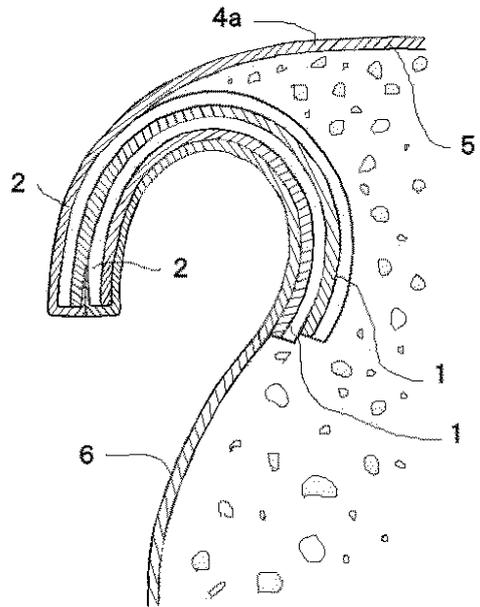
【図3】



【図4】



【図7】



フロントページの続き

(72)発明者 佐藤 光子

東京都大田区中馬込2丁目18番12号

審査官 大谷 光司

(56)参考文献 特開2005-095353(JP,A)

実開平02-076934(JP,U)

実開昭62-187933(JP,U)

実開昭58-134152(JP,U)

特許第4030404(JP,B2)

特開昭52-101163(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

A47C7/02, 7/62, 31/02

B60N3/02

B68G7/05